

応援ありがとうございました



選手・監督メッセージ

沢田 隆盛 (チームキャプテン)

僕たちのために募金応援してくださってくれた方、ありがとうございました。初日は初戦が世田谷と聞いたとき、勝てるか心配でした。僕は後半出場しました。世田谷はタックルが強くパスの展開も早く負けそうでした。でもあきらめず戦い同点となりました。そして抽選で外れました。2日目は悔いのない試合をすると決めました。1試合目は北海道パーバリアンズと戦いました。パーバリアンズは反則をあまりしませんでした。でもあきらめず頑張り勝ちました。結果は13位だったけど、楽しめてよかったです。

岡本大樹 (ゲームキャプテン)

たくさんの方々、ヒーローズカップに出場するために募金や指導をして下さり、本当にありがとうございました。僕は今回、たくさんの方を学びました。僕たちは体が小さいので、体の大きなチームには抜かれたりしてしまいました。それでもあきらめずにタックルを刺さりつづけました。実力の差で負けてしまうこともありましたが、楽しみながら最後の9人制ラグビーをすることができたので良かったです。一人でいっても抜けないことが一番身に染みて分かったので、チームで団結すること、ディフェンスもオフェンスも全員ですることの大切さ、一人で行くと相手ボールになってしまうことがよく分かりました。今回学べたことは中学生でも使えるので、本当に行ってよかったなと思いました。

本村朱理

募金をしてくださった方々寄付金をくださったみなさん、本当にありがとうございました。みなさんの応援のおかげでがんばることができたと思います。私はヒーローズを通して学ぶことが出来ました。九州大会ではみんなで力を合わせて頑張って優勝しました。ですが、全国大会ではみんなで力を合わせても同点という結果でそのあとの試合も負けてしまいました。夜みんなで話し合いました。反省する所を見つけ、どう改善するかを話し合いました。3試合目は勝つことが出来ました。

その試合には私も出ることが出来ました。大きくてスピードのある選手がいっぱいました。最後の試合は同点でした。私はヒーローズであきらめずに最後までチームで戦う大切さを学ぶことができました。このチームで試合ができることは少ないかもしれないけど、精いっぱいがんばりたいです。

佐藤こゝろ

私たちの全国大会出場の応援や募金のご協力ありがとうございました。結果は目標としていた1位には届かなかったけど、みんなが一丸となり悔いのない試合にすることが出来ました。それはもちろん自分たちの実力でもあり、相手チームに負けないくらいの大きな声を出して応援してくれた親たちのおかげだと思います。全国大会には体の大きいチーム、小さいチーム、スピードの速いチーム、遅いチームなど様々なチームがいました。でも体が大きいか小さいかじゃなくて、気持ちが強いかわいかに勝敗が決まることを改めて実感しました。終わりのホーンが鳴っても最後までねばり続けることが本当の意味での「がんばる」だと私は感じました。中学に行ってもこの大会で学んだことを生かしてがんばります。

比嘉莉美乃

私たち春日リトルラグズの全国大会出場募金をしてくださった方々、お金を寄付してくださった方々、ありがとうございました。応援してくださった方々のおかげで、一生懸命頑張ってプレーすることができたと思います。一試合目の世田谷戦では、結果は同点で抽選となり外れてしまい試合は全力を尽くしても同点では負け、相手よりも一点でも多く取れないといけないということを改めて感じました。二試合目は自分が持っている100%の力を出すことができず後悔しています。二日目はこのようなことをおこさないようミーティングで気持ちを高めるためにグラウンドの中でも円陣を組むことを決め、トライを取られている、相手が流れを作っている時こそ、声を出すという事を決め、二日目の試合をしました。みんなの気持ちも高まり、100%の力を出し切ることが出来たので、これからもグラウンドの中で円陣を組んだり、トライを取られている時こそ切り替えて試合をしたり、練習の時から声を出してがんばりたいと思いました。

松本実桜

募金や寄付をしてくださったみなさん、私達の全国大会を応援してくださってありがとうございました。結果は13位だったけど、みんな一生懸命がんばることが出来ました。ありがとうございました。保護者のみなさん、練習の時も試合の時も私達のためにいつも以上の声を出して応援してくれてありがとうございました。小学6年としての試合は終わってしまったけど、中学でもレギュラーを取ってたくさん試合に出られるようにがんばります。私は大会2週間前にケガをしてしまい、試合に出ることはできませんでした。小学6年最後の試合がケガをした試合というのがとてもいやでした。でもみんなが頑張っている姿を見たり、保護者のみなさんが全力で応援している姿を見たりするとそういう気持ちは消え、全力で応援しようと思えることが出来ました。全国大会に実際に行ってみると身長は高いし、細すぎる人はあまりいないし、今まで試合したことのない体のチームがたくさんいました。でも春日は小さいことに変わりはないので、スピードでがんばらないといけないと思いました。予選の世田谷戦、みんなが一生懸命戦った結果20-20の同点、順位を決めるのは抽選となった時、勝ちたいという気持ち、りゅうせい頑張れ！！という気持ちでいっぱいになりました。でも負けてしまいました。その時の自分の涙、みんなの涙は忘れません。特にその後、こゝろに「みお、決勝いけんくてごめん」と泣きながら言われた事は絶対忘れません。こころの他にもたくさんの方が「みおのために絶対勝つ！」とがんばってくれたので、私もみんなのガンバリにこたえられるように早くケガを直して中学でも一生懸命がんばります。

藤崎智史

応援してくれた方、募金してくれた方、応援してくださってありがとうございました。全国大会では優勝できなかったけど、自分たちの中では全力でがんばれたと思います。この機会を通して、自分たちが大人になって全国に行くというチームが出たら募金したいと思います。中学生で次もし全国大会に行けたら募金をお願いします。

納富暉生

「優勝するぞ！」行く前はそんなことを言えたけど、この二日間で優勝することがどれだけ難しいか、どれだけ厳しいかという事を感じました。相手の体は大きかったけど、それよりもハートが強くて、色々なチームの試合を見ていると小さい選手が大きい選手にガツガツタックルに行っていて、ラグビーはハートが大事なんだと改めて思いました。結果的には13位で終わったけど、僕としては悔いは残っていません。なぜかというと、全部出し切ったからです。でもこれで満足してはいけません。中学で全国優勝するには、もっと強くならなければなりません。だから今回の結果をバネに中学でも頑張って今年優勝した東大阪をぶっ倒します。監督・コーチの方々、2年半お世話になりました。ありがとうございました。

佐古野豊

応援してくださった方、募金していただいた方、ありがとうございました。無事に全国大会に行くことが出来ました。僕は全国大会を通じて、全国のチームの強さとテクニックをみなさんのおかげで知ることが出来ました。このことを中学でも忘れず、生かしていきたいと思います。

宮本武宗

僕たちが全国大会に行くために支援してくれた方々、本当にありがとうございました。僕はヒーローズに行って全国のレベルというものを知りました。九州大会まではディフェンスに穴があったけど全国大会ではディフェンスがすごく強く圧倒されてしまいました。そして一試合目の世田谷戦では前半はみんな気合が入っていて若干押していたけど、後半の気のゆるみで結果的に同点になり抽選で負けてしまいました。そして二試合目の相模原戦でも全体の気合が入らずFWはピラーにしっかり入れず、結果負けてしまいました。けれど、この大会で負けたことから、全国の厳しさを学んだので、もっと努力しないといけないとわかりました。中学でもこれを踏まえて頑張っていきたいです。

柿森欧介

僕は初日にしなくてもいいミスをして、それでトライを取られてしまいました。だから二日目ではそういったミスをなくそうと思ってしたら少なくできました。でもオーバーを横から入ってしまったりしていたから、これからの練習ではそこを直していきます。お母さんやお父さん達の応援やそれまでいろいろな人がサポートしてくれたのに勝てなかったから、次は中学の時に全国大会で優勝するので、よろしくお願いします。

長野圭吾

僕は全国大会に出て二つのことを学びました。一つ目は相手が弱かろうと強かろうと絶対に全力でプレーすることです。僕たちは相手をなめていて余裕で勝てると思っていて、結果抽選で負けてとても悔しい思いをしました。なので、このことは中学になっても忘れません。二つ目はどんなに負けていても最後まであきらめないことです。最後まであきらめなかったらいつかはチャンスが来て勝てるかもしれないからです。僕は全国大会に出場して、みなさんの期待に応えることができました。でも二つのことが分かりました。募金してくれた皆様、監督・コーチ、応援してくれた家族のみんな、ありがとうございました。この経験と感謝の気持ちを忘れずに中学校でも頑張っていくのでよろしくお願いします。

熊本祐大

たくさんの方々、ヒーローズカップのために募金や協力をしてくださりありがとうございます。ヒーローズカップではほぼ毎年出場している東大阪などのチームが来ていて緊張していました。僕たちの一試合目は去年の優勝チーム世田谷と試合をしました。体も大きくて力も強いチームで先制点を取られたけど取り返して同点で試合が終わって抽選で負けてしまいました。とても悔しかったです。他にも試合を終えて思ったことは九州のチームとは桁違いに力が強いと思いました。技術もとても上手だし、これが全国なんだなあと思いました。これからは全国のチームにも匹敵する様なチームになるために、たくさん練習を重ねて自分から積極的に練習に参加してみんなで強くなっていきたいです。女子はもう公式戦は出れないので女子の分までがんばりたいです。

寺尾大知

全国大会に出場するために募金、応援してくださった方々、ありがとうございます。一日目、僕は初戦が世田谷と聞いた時とても緊張しました。二日目、僕は試合に出られなかったので、全力で応援しました。三日目、試合に出れました。とても楽しくて、時間が早く過ぎていく感じでした。結果は13位だったけど楽しんで良かったです。

市井卓治

僕たちが全国大会に出るために、募金をしてくださってありがとうございます。そしていろいろ応援してくれてありがとうございます。実際全国大会に出てみたら、九州のチームとは全然レベルが違いました。結果は残念な終わり方だったけど、こんな経験は初めてだったので、いい経験になりました。これを活かして、これからもラグビーを頑張りたいです。

中島匠汰

僕はまだ一か月前に入ったばかりで少し緊張しながら全国大会に行き、それから僕は色々な方が募金してくれていた事を知り、とてもありがたいと思いました。ここまで募金してくれたりしたけど惜しくも一回戦で負けてしまったのは悔しかったです。でも次の日とても気合を出して連勝しました。僕はこれから強くなってもっと試合に出て役に立ちたいです。そしてもっと声を出してスタミナを多くつけてとても強い選手になりいつか全国大会で優勝したいです。

関戸遥斗

全国大会に行くため球技場で募金を集めていろんな人にお金をもらいました。そして僕が募金をお願いしますと言ったら、全国大会がんばってね、と言ってくれた人がいっぱいいました。とても嬉しかったです。そして全国大会では僕はそんなに試合に出てないけど、外で見ていて感じたことはトライされてテンションが下がって声が出らなくていたからもうちょい声を出した方が良く、もしトライされても声を出して盛り上げた方が良くと思いました。

井上晴太郎

全国大会に出場するために寄付金と応援の言葉、ありがとうございました。残念ながら結果は13位でしたが、みんなが一生懸命がんばった試合だったと思います。特に最後の試合は全員が一つとなり、とても楽しい試合でした。この経験を中学に活かして全国優勝できるように頑張っていきます。

監督 吉武勝巳

大会を通じ、子供たちの感想にもある通り、自分たちが100%の出来でも勝てない相手がいること、体の大小はハートで凌駕できると気づいてくれたことは彼ら彼女らにとって大きな財産になったと思います。また我々指導者にとっても全国の強豪を肌で感じることによって、今後の指導における素晴らしい財産を得ることができました。この経験をクラブ全体で共有し、今後も情熱を注いでこどもたちの指導に取り組んで参る所存でございます。

多くのご支援をいただいた皆様におかれましては、このような貴重な場を与えてくださった事に心より感謝申し上げます。